

# とよひら HIRA

2020年9月号

【編集】

豊平区役所市民部総務企画課広聴係  
〒062-8612

豊平区平岸6条10丁目

☎ 822-2407 FAX 813-3603



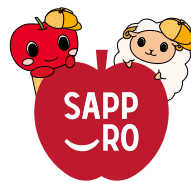
豊平区ホームページ「夢ひらく 花ひらく とよひらく」

www.city.sapporo.jp/toyohira/



豊平区ラジオ広報番組「豊平インフォメーション」

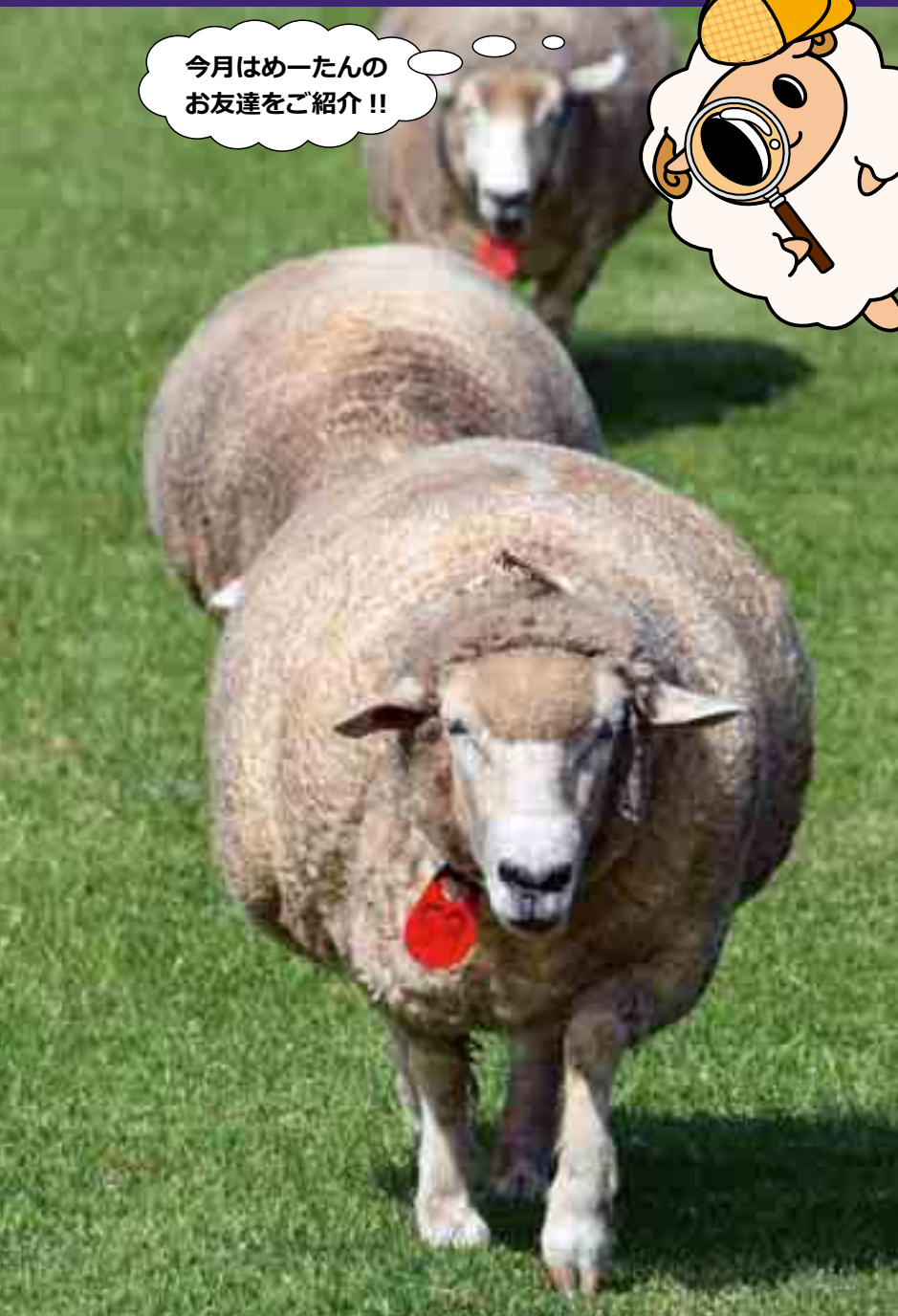
FM アップル76.5MHz 毎週木曜日15時～



## とよひらベストショット (vol. 16)

※このコーナーでは、季節の風景や豊平区ならではの建造物など、今月のベストショットを紹介します。

今月はめーたんの  
お友達をご紹介します!!



## さっぽろ羊ヶ丘展望台のヒツジたち

さっぽろ羊ヶ丘展望台は、明治39(1906)年に農商務省月寒種牛牧場として始まり、昭和34(1959)年に現在の観光施設となってから、今月18日で開設61年。ヒツジたちは、今も変わらず、愛らしい元気な姿で訪れる人々を迎えてくれます。

## 【豊平区役所・豊平区関連施設のお問い合わせ先】

豊平区の人口・世帯数 ※8月1日現在(前月比)  
人口: 224,391人(+119) 世帯数: 118,364世帯(+125)

札幌市コールセンター	☎222-4894
豊平区役所・保健センター[平岸 6-10]	☎822-2400
豊平区土木センター[西岡 3-1]	☎851-1681
まちづくりセンター	
豊平[豊平 6-7]	☎811-9435
美園[美園 6-5]	☎811-4119
月寒[月寒中央通 7]	☎852-9288
平岸[平岸 2-7]	☎811-9545
中の島[中の島 1-4]	☎821-5841
西岡[西岡 4-5]	☎854-0357
福住[福住 1-4]	☎855-6615
東月寒[月寒東 3-17]	☎853-9191
南平岸[平岸 2-14]	☎814-1440
ちあふる・とよひら[月寒東 1-4]	☎851-3945
南部市税事務所[平岸 5-8]	
市税証明	☎824-3912
納税相談	☎824-3913
個人の市・道民税	☎824-3914
固定資産税(土地)	☎824-3917
固定資産税(家屋)	☎824-3918
豊平消防署[月寒東 1-8]	☎852-2100
豊平・南清掃事務所[南区真駒内 602]	☎583-8613
豊平区民センター[平岸 6-10]	☎812-7181
月寒公民館[月寒中央通 7]	☎851-0482
西岡福住地区センター[西岡 4-9]	☎852-4687
東月寒地区センター(仮事務所)[月寒東 2-18]	☎853-2011
豊平老人福祉センター[中の島 2-3]	☎811-5201
豊平区社会福祉協議会[平岸 6-10]	☎815-2940
月寒体育館[月寒東 1-8]	☎851-1972
どうぎんカーリングスタジアム[月寒東 1-9]	☎853-4572
豊平区体育館[月寒東 2-20]	☎855-0791
豊平公園温水プール[美園 6-1]	☎813-6556
平岸プール[平岸 5-14]	☎832-7529
札幌ドーム[羊ヶ丘 1]	☎850-1000
さっぽろ羊ヶ丘展望台[羊ヶ丘 1]	☎851-3080
豊平公園緑のセンター[豊平 5-13]	☎811-6568
月寒公園管理事務所[美園 11-8]	☎818-3150
西岡公園管理事務所[西岡 487]	☎582-0050
西岡図書館[西岡 3-6]	☎852-8111
さっぽろ天神山アートスタジオ[平岸 2-17]	☎820-2140
札幌市博物館活動センター[平岸 5-15]	☎374-5002
平岸霊園管理事務所[平岸 5-15]	☎831-6980

詳しくは、施設名  検索

スマートフォンアプリ さっぽろ子育てアプリ  
「i さっぽろ」

【対応 OS】

Android 版: OS5.0以上

iPhone 版: iOS8.0以上

【対応 OS】

Android 版: OS4.4以上

iPhone 版: iOS8.0以上



# 豊平のあゆみ

2022年 区制50周年  
特別企画 第1回

令和4(2022)年に迎える節目を前に、豊平区の歴史をたどります

## ～まちの生い立ち編～

幾多の転機を経て発展を遂げてきた豊平区。今もなお成長を続けるこの街は、市内でも有数の古い歴史が息づいています。今月の特集では、これまでの豊平区の生い立ちや移り変わりを写真や地図とともにご紹介。普段、何気なく過ごしている地元の歩みを振り返り、新しい魅力を発見してみませんか。

【詳細】区役所総務企画課☎822-2407

### 1 豊平の夜明け

#### 札幌開祖 志村鐵一

安政4(1857)年、江戸幕府の命により開削が始まった「札幌越新道」。銭函と千歳・勇払を結ぶ道中を流れた当時の豊平川は水量が多く、往来時の難所であったため、渡し舟が必要でした。そこで、川岸に通行屋(旅行者の休憩・宿泊施設)が設置され、その管理と渡し守の役目に志村鐵一が任命されました。妻子とともに現・豊平橋付近に居を構えた鐵一は、本州から渡ってきた市内最初の定住者といわれ、明治初期に架橋されるまで舟を渡していました。豊平区は、160年以上前のこの場所から始まったと言えるでしょう。



◀鐵一の功績をたたえて大正9年に建立された碑。当初は、住宅跡地(豊平3条1丁目付近)にあったが、昭和41年の豊平橋架け替えに伴い、翌年、現在地(豊平4条1丁目)に移設



#### 月寒村・平岸村・豊平村の誕生

原始林に覆われていたかつての豊平区は、明治政府が募集した移民の手によって開拓が始められました。明治4(1871)年には岩手県人などが月寒や平岸に、明治6(1873)年には石川県人が豊平に入植。厳しい自然や土地での開墾に挑む中、やがて村落が形成されていき、入植翌年に村が誕生します(左図参照)。

その後、月寒村・平岸村・豊平村と隣接する白石村(現在の白石区・厚別区の大部分)および上白石村(現在の白石区菊水付近)の計5村が一区域に集約化。中でも、明治18(1885)年に戸長役場(戸籍などを扱う当時の役所)が開設された豊平村は、以後25年間、豊平川から東側の行政の中心を担うこととなります。



▲開拓当時の平岸(明治4年ごろ)

- 【月寒村】現在の月寒地区や西岡地区の他、清田区全域、北広島市の大部分など
- 【平岸村】現在の平岸地区や南区の大部分など
- 【豊平村】現在の豊平地区と美園地区

年表	安政4 1857	明治4 1871	明治5 1872	明治7 1874	明治18 1885	明治35 1902	明治41 1908
	豊平川の東岸に志村鐵一が定住	岩手県人などが月寒や平岸に入植	月寒村と平岸村が開村	豊平村が開村	戸長役場(当時の役所)が豊平村に開設	月寒村・平岸村・豊平村の3村が合併し、新しい豊平村が誕生	町制施行で豊平村から豊平町に改称



## 2 広大な“新・豊平村”の発足

### それぞれの形で発展を見せた3村の合併

開村以降、平岸村は後に“平岸リンゴ”として有名になるリンゴの栽培で栄え、豊平村は室蘭街道（現・国道36号）から当時の札幌区に入る玄関口として商店が軒を連ねました。月寒村では大曲以東の分離（広島村新設、右図参照）が起きますが、明治29（1896）年の軍隊常駐を機に軍都として歩



▲月寒村に設置された軍隊（陸軍第7師団歩兵第25連隊）の建物

み始めます。その後、白石村・上白石村の独立により残った月寒村・平岸村・豊平村は、明治35（1902）年の北海道二級町村制施行により合併。ここに、異なる特徴を併せ持つ人口約8千人の新しい豊平村が発足しました。同年には、村議員選挙が初実施されるなど、村づくりの在り方も変化していくことになります。



## 3 村から町への飛躍

### とよひらちょう 豊平町の始まりと進む近代化

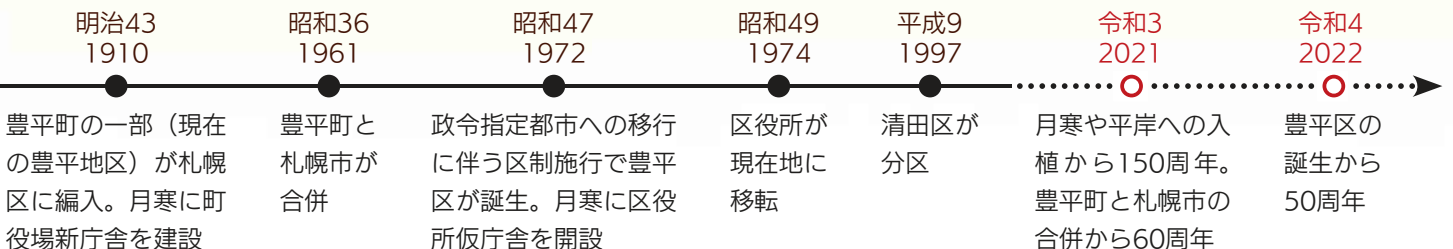
発足から約5年で人口1万人を上回るまでに成長した豊平村は、明治41（1908）年に町制が施行され豊平町に改称。その2年後には、区域拡大などを理由に豊平町の一部（現在の豊平地区）が札幌区に編入され、町役場も月寒に移転するなど、明治末期の街の変容は目まぐるしいものでした。大正・昭和の時代に入ると、橋や道路の整備が進み、路面電車やバスといった交通機関が急速に発達。町内は、旅行者や買い物客でにぎわうようになります。昭和19（1944）年には、これまで使用されていた“つきさつづ”から月寒に呼び方が変わり、美園や福住などの地名も新たに生まれました。



### ～豊平町役場の<sup>へんせん</sup>変遷～



- 明治41～明治43年 豊平4条6丁目付近に役場設置
- ▼
- 明治43～昭和31年 豊平地区の札幌区編入に伴い、月寒西1条6丁目（現在の月寒児童会館付近）に新庁舎建設 **A**
- ▼
- 昭和31～昭和36年 警察などが使用していた月寒中央通7丁目の建物（現在の月寒公民館付近）に移転 **B**



## 4 札幌市との合併実現

### うよきよくせつ 紆余曲折の末に決着した問題

戦後の懸案事項だった札幌市と豊平町の合併は、推進派の本間義孝氏が町長に当選した昭和32（1957）年6月から本格的に動き出し、調査・研究が進められました。ところが翌年4月、反対派議員が提出した「豊平町を市に昇格させる案」が可決されたことで事態は急変。以降、町議会では合併案が2度も否決されるなど、混迷を極めます。そんな中、昭和34（1959）年の改選選挙で、合併に賛成する議員が過半数の議席を獲得。合併への機運が一気に高まり、札幌市との条件交渉も進展を見せます。迎えた昭和36（1961）年3月、町議会での投票の結果、賛成多数で合併案が可決となり、ようやく町を二分した問題が終結しました。同年5月には署名を交わし、町民約8万人が正式に札幌市へ編入。こうして豊平町は、半世紀を超えるその歴史の幕を下ろすことになりました。



札幌市公文書館所蔵

◀町議会初日。合併反対派の住民約400人が、町長らの入場を阻止しようと議場前に集まる騒ぎが発生したため、警官隊が出動した（昭和36年3月）



札幌市公文書館所蔵

▲合併の公文書に署名する当時の原田札幌市長（右）と本間豊平町長（左）（昭和36年5月1日）



▲建設中の現・豊平区役所（昭和48年）

### 豊平区の船出

アジア初の冬季オリンピックが札幌で開催された昭和47（1972）年。この年、札幌市は政令指定都市の仲間入りを果たし、豊平区を含む7区が誕生しました（旧豊平町は豊平区と南区に分離）。昭和49（1974）年には、区役所が月寒の仮庁舎から現在地に移転し、新たな一歩を踏み出します。その後も順調に発展を続けた豊平区は、宅地化の進行なども相まって平成8（1996）年に人口30万人を突破。著しい人口の増加を受け、翌年、南東部が清田区として分区し、現在の10区体制に落ち着きました。

## 5 新しい時代の幕開け

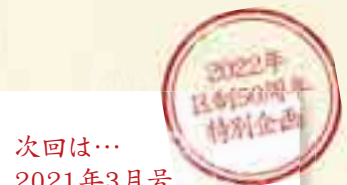
### “令和”も魅力あふれる街へ

今では、市内4位の約22万人が暮らす豊平区。国際規模の施設に恵まれた「スポーツのまち」として名高く、記憶にも新しい昨年のラグビーのワールドカップでは、国内外から訪れた多くの人々が声援を送りました。来夏の開催が予定されている東京オリンピックでも、札幌ドームでサッカーが行われる他、区内の一部がマラソンコースとなっており、一層の盛り上がりが見込まれています。

【参考文献】『新札幌市史』（第一巻～第四巻）、『豊平町史』、『豊平町史補遺』、『豊平区の歴史』など



▲ラグビーファンで満員になった札幌ドーム（令和元年9月）



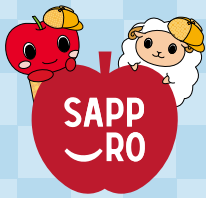
次回は…  
2021年3月号

今後も、さまざまなテーマで今に至る豊平区の物語を掘り下げていきます



お楽しみに!

広告



# 豊平区からのお知らせ

9月11日  
～  
10月10日

お知らせの  
見方

日=日時 所=会場 対=対象 定=定員 円=費用 申=申込 問=問い合わせ先  
☎=電話 FAX=ファクス E=Eメール HP=ホームページ 要確認=詳細の確認が必要  
先着=先着順 抽選=申込多数の場合は抽選 直接会場=当日、直接会場へ

新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントなどの予定が変更または中止となる場合があります。最新の情報は各記事の申込先へご確認ください。

## PICK UP EVENT

—— 今月号のおすすめ講座 ——



各施設のイベント・講座のお知らせ情報は、「地上デジタルテレビ (STV・5チャンネル) のデータ放送」や、スマートフォンアプリ「iさっぽろ」「さっぽろ子育てアプリ」などで配信しています。ぜひご覧ください！

会場	内容
豊平区民センター	豊平区地域支え合いボランティア講座 日10/13(火)。10時～15時。対区内在住の方。定20人。 先着 円500円。申9/15(火)～。(平日8時45分～17時15分) 申込先・詳細 豊平区社会福祉協議会 ☎815-2940
西岡福住地区センター	楽々♡初めての韓国語 日9/17(木)～。全4回。13時30分～15時30分。対区内在住かお勤めの15歳以上の方(中学・高校生を除く)。定8人。先着 円2,500円。申9/11(金)～。(☎・直接窓口)

### 福祉除雪協力員の募集

冬期間、高齢者や障がいのある方などの玄関先の除雪を行う、福祉除雪協力員を募集します。福祉除雪のご利用方法は、本誌全市版19ページをご覧ください。

除雪期間：12月1日(火)～

翌年3月25日(木)。

作業内容：道路から玄関先までの通路部分を除雪。

活動日時：道路除雪が行われた日の午前中。

活動費：一軒につき21,000円を支給(一冬当たり)。  
※除雪期間終了後に振り込み。

申随時(期間終了まで)。(平日8時45分～17時15分)

申込先・詳細 豊平区社会福祉協議会 ☎815-2940



### 毒キノコによる食中毒に 気を付けましょう！



知らないキノコは、「採らない」「食べない」「人にあげない」ことが基本です。毒キノコかどうかを見分けるのは簡単ではありません。



確実に食用と分かっているものだけを採り、判断できないものは採らないようにしましょう。また、調理前にも再度、食べられるキノコか、傷んでいないかを確認し、虫出しを行って十分加熱してから食べましょう。

問 保健センター健康・子ども課 ☎822-2478

### 市税の夜間納付相談

日 毎週木曜日20時まで。

所問 南部市税事務所納税課(2階) ☎824-3913

広告



今月は固定資産税を納める月です。第3期分の納期限は9月30日(水)です





「みりょくはっけんレポート」は、区内のまちづくりセンターなどにあるリーフレットや豊平区ホームページでもっと詳しく紹介しているよ

めいたんてい

# こりん の めーたん みりょくはっけんレポート ～美園リンゴ会～

環状通のリンゴ並木を見守る「美園リンゴ会」。  
美園に住む人たちは区のシンボルである木々が元気で美しくいられるよう、40年以上も見守り活動をしているんだ。今回はこの会の魅力に迫っていくよ！



## 地域の熱意がつくったリンゴ会



札幌市公文書館所蔵

昭和49(1974)年にできたリンゴ並木。翌年10月、みんなが初めての収穫を楽しみにしていた矢先、1週間ほどで全部盗まれてしまったんだ！そこで地域の人たちがリンゴを守る会を結

成。次の年は昼も夜も熱心に見回って、無事に収穫することができたんだって。今は盗まれることはほとんどないそうだけど、情熱は受け継がれ、現在25人の会員が、実が色付くころに毎日並木を見守ってくれているんだよ。

## 子どもたちの学びをサポート



昨年10月の収穫の様子

美園小学校の4年生は、毎年リンゴを題材に地元の歴史やまちづくりのことを勉強しているんだ。美園リンゴ会は講話をしたり一緒に作業をしたりして、リンゴ並木の大切さを語り継いでいるんだよ。学習の最後には調理実習で作ったリンゴのデザートをみんなで食べるんだって！まさにみになるリンゴの学習だね！！

## こんなことしてるの、知ってた？



リンゴ並木を見回る時、落ちたリンゴの他にゴミも一緒に拾ってくれているんだって。並木や道がいつもきれいなのは皆さんのおかげだったんだね！活動はこれだけじゃないんだよ。春は歩道に花を植えたり、秋のお祭りでは収穫したリンゴを無料で配ったりしているんだ。お祭りの参加者にリンゴは大人気で、毎年行列ができるんだとか。地域のあちこちで美園リンゴ会が大活躍だ！

住民の熱い思いから生まれた会が長く続いて、今もまちづくりのために活動しているんだ！子どもたちへ地域のことを伝える活動もしているんだって・・・みりょくてき！！



## 教えてくれたのは・・・



美園リンゴ会  
いなば いくお 会長  
稲葉 郁夫

リンゴ会で15年以上活動  
を続けているよ。  
リンゴ並木を子どもたち  
の学びに活用するアイデ  
アも出したんだ！！



●活動の一番のやりがいは子どもたちの笑顔！  
一緒に作業をすると、皆さん本当に生き生きとしています。楽しそうな表情、興味深そうな様子を見ると、毎年うれしくなりますね。

●リンゴ並木は子や孫のような存在  
美園や豊平区はもちろん、札幌市全体の大切な財産であると感じます。病気などに弱い木なので、若い世代にこの地域活動に関心を持ってもらい、大切に長く守り続けていきたいです。

